

平成27年度事業計画

I 基本方針

さとうきびは、本県南西諸島における農業の基幹作物であるとともに、地域経済を支える重要な作物であることから、県の「さとうきび増産計画」に基づき、生産者をはじめ関係機関・団体と一体となって増産対策を推進するとともに効率的な生産体制の構築に努めている。

しかし、近年は、農家の高齢化の進行や労働力不足による収穫面積の伸び悩みに加え、干ばつ、大型台風などの度重なる気象災害やメイチュウなどによる被害等により、さとうきびの生産は平成23年産以降3年連続の不作となっている。

また、平成26年産においても、収穫面積は増加したものの、10月に襲来した2つの台風による被害を受け、未だ生産回復には至っておらず、品質についても非常に厳しい状況にある。

このような情勢を踏まえ、当協会としては、関係機関・団体一体となって生産回復基調を今後の着実な増産につないでいくため、各島や地域ごとが重点課題の解決に向けて実施する取組の支援や生産改善共励会の実施等を通じた生産性の向上に向けた取組を強化し、さとうきび増産計画の着実な実施を図る。

品目別経営安定対策については、担い手育成や増産に対する推進指導を強化するため、種子島糖業振興会及び奄美群島糖業振興会の取り組みを支援し、さとうきびの安定的な生産体制の確立に努める。

また、品質取引については、今年度も引き続き琉球大学等の協力を得ながら連絡を密にし、公正かつ円滑な品質取引が安定して運営されるよう品質測定システムの管理を進める。

さらに、優良品種の選定や新技術の開発普及、酒造用含みつ糖生産の合理化など、各般の施策を関係機関・団体と一体となって取り組み、さとうきびの増産と甘しゃ糖企業の経営安定を図る。

Ⅱ 事業実施計画

事業名	事業内容
<p>1 さとうきび品質取引対策基金事業</p> <p>(1) 理事会・総会</p>	<p>(1) 第1回理事会の開催 ア 時期:平成27年5月中旬(鹿児島市) イ 議案等 ・定時総会に付議する事項 ・定時総会の開催日時</p> <p>(2) 定時総会の開催 ア 時期:平成27年5月下旬(鹿児島市) イ 議案等 ・平成26年度事業報告及び決算の承認 ・役員改選 ・平成27年度事業計画及び収支予算報告</p> <p>(3) 第2回理事会の開催 ア 時期:平成27年5月下旬(定期総会終了後) イ 議案等:理事長、副理事長及び専務理事の選定</p> <p>(4) 第3回理事会の開催 ア 時期:平成28年2月中旬(鹿児島市) イ 議案等 ・平成28年度事業計画及び収支予算(案)の承認 ・資産の運用</p>
<p>(2) 推進体制整備対策事業</p>	<p>(1) 各委員会の活動推進 ア 企画運営委員会 5月、2月 イ さとうきび品質取引対策委員会 7月 ウ 酒造用含みつ糖生産対策委員会 11月 エ さとうきび試験研究委員会 11月、2月</p>
<p>(3) 品質取引推進対策事業</p> <p>ア 品質取引立会人設置事業</p>	<p>(1) 立会人の設置 ア 立会人の認定・委嘱 専任及び交代要員立会人 イ 専任立会人の勤務条件 各工場1日1人、週5日勤務</p> <p>(2) 立会人研修会の開催 ア 時期 平成27年11月(沖永良部) イ 内容 品質取引の立会要領等 ウ 参集者 立会人、JA、製糖会社、県関係機関等</p>

<p>イ 品質取引推進指導事業</p>	<p>(1) 品質取引測定システム管理業務の委託 委託先:NPO法人亜熱帯バイオマス利用研究センター</p> <p>(2) 品質取引に関する研修会の開催(11月)【再掲】</p> <p>(3) さとうきび品質取引対策委員会の開催(7月)【再掲】</p>
<p>(4) 品質・生産性向上対策事業</p>	<p>(1) 品目別経営安定対策に係る地域活動の支援 (種子島糖業振興会及び奄美群島糖業振興会への助成)</p> <p>(2) さとうきび生産改善共励会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の部 ・農家の部 ・地域(島別)の部 <p>(3) さとうきび増産推進支援事業【新規】</p> <p>(4) 生産性向上事例調査</p> <p>(5) さとうきび・甘蔗糖関係検討会への参加</p> <p>(6) さとうきび品種(農林18号・22号・23号・30号・32号)の利用許諾</p>
<p>2 酒造用含みつ糖生産合理化基金事業</p>	<p>(1) 加計呂麻島における酒造用含みつ糖生産合理化補給金の交付</p> <p>ア 平成26年度産数量 200ケース(30kg/ケース)</p> <p>イ 補給金単価 5,000円/ケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖業振興協会負担 4,000円/ケース ・瀬戸内町負担 1,000円/ケース <p>ウ 補給金交付額 800,000円(200ケース×4,000円)</p> <p>(2) 酒造用含みつ糖生産対策委員会の開催【再掲】 11月(奄美市)</p>
<p>3 甘しや糖企業合理化推進事業</p>	<p>(1) 製糖会社の短期借入金に対する債務保証の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甘しや糖企業合理化計画に基づき、甘しや糖企業が実施する合理化対策の推進に要する短期借入金
<p>4 さとうきび試験研究事業</p>	<p>(1) 技術研究推進事業</p>

<p>5 さとうきび増産基金事業</p>	<p>ア 試験研究委員会の開催(2回) 【再掲】 11月(現地検討会)沖永良部、 2月 鹿児島市</p> <p>イ さとうきび研究成果発表会の開催 7月21(火)～22日(水)(農業共済会館)</p> <p>(2) 現地適応性検定事業 ・さとうきびの優良品種を選定するための現地試験ほの設置 各島の糖業振興会又はさとうきび生産対策本部に委託</p> <p>(3) 技術開発研究事業 ・品質及び生産性を高めるための技術開発研究の実施</p> <p>① ビレット式プランタ用種苗生産技術の確立 (H25～27)(徳之島支場)</p> <p>② 生分解性マルチ資材選定と早期高糖性品種の効果の実証 【新規】 (H27～29)(熊毛支場)</p> <p>③ 葉の損傷後の生育回復技術の確立 【新規】 (H27～28)(徳之島支場)</p> <p>台風、干ばつ、病害虫発生等の緊急事態に対するセーフティネットとしての基金の管理・運営</p>
----------------------	--